

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "CRUX ELITE"

COLOR: COBALT/COPPER/CHARCOAL

COVER STOCK: GI-16 tm HYBRID REACTIVE

RG: 2.50 (MED/15P) Δ RG: 0.052 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit POLISHED

TRACK FLARE POTENTIAL : 6"plus (HIGH)

BACK END: 19 (1-20) MAX LENGTH: 16 (1-20)

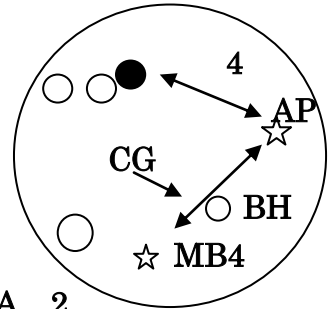
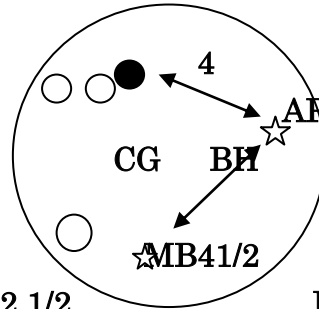


平成 28 年 11 月 8 日

レイアウト

ALPHA CRUX

CRUX ELITE



PSA 2 1/2

PSA 2

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

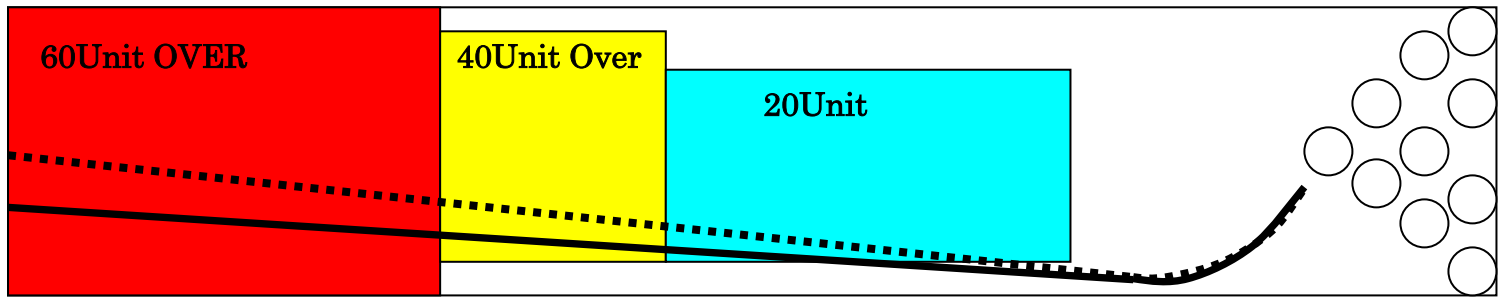
【MEDIUM OIL 編】

CA52 度

CA52 度

フラー幅 最大 6 1/8 ・ 間隔 1/8

最大 6 1/4 ・ 間隔 1/8



0F

15F

27F

45F

比較品ライン

CRUX ELITE

ALPHA CRUX

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

2014年にデビューしたカタリストコアとオイルに強いカバーストックが、レーン中盤から後半にかけて細かな軸移動を見せるので、急激に動くと言うより予測しやすい曲りが得られます。多くの競技ボウラーに非常に人気の高い製品です。ピン飛びは強く、確実性が高い!

【ここがポイント】



最近のコンディショニングは、オイルの有る所と無い所の差が大きい程アジャストが難しくなる傾向があります。オイルに強いカバーストックが搭載された CRUX は、中盤の軸移動に安定感を出し予測しやすいので私も多用します。今回のクラックスエリートは適度な手前の走りも感じたのでより一層投げ易さが増した印象でした。センターコンディショニングでもこの製品なら十二分に通用しますし、最近ありがちな 10 壁にぶつけてのラインでも安定感が見られました。バックエンドは過激では無いですがそれが特徴になって他製品との差別化が明確にされていますね。この製品は余りボウラータイプに拘らず使えるのではないかと思います。初代クラックスに近い印象で、初代で私も J C 2014 で準優勝しました。

発売予定：平成 29 年 5 月中旬 テスト協力センター：本八幡ハタボウル 販売価格 ¥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ 【HIGH SPORTS 専属契約プロ】